



チャートで見る麻酔科医の仕事

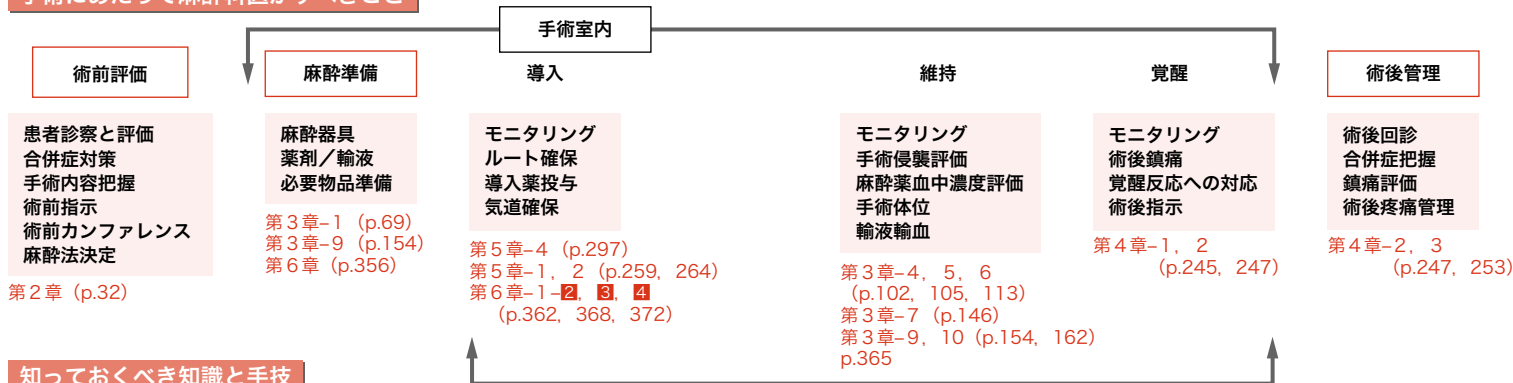
(仕事の内容別目次)

仕事の流れとそれに関連する解説があるページがわかります

麻酔科研修をはじめる前に

研修医の心構え はじめに、第1章 (p.22)

手術にあたって麻酔科医がすべきこと

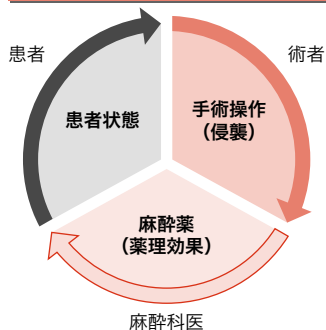


知っておくべき知識と手技

- 異常事態への対応 第3章-11 (p.173)
- 合併症をもつ患者管理 第3章-12 (p.193)
- 手術別の麻酔管理 (すべきことを知る) 第3章-13, 14 (p.207, 236)
- 麻酔に必要な手技 第5章 (p.259)
- 麻酔薬、救急薬の知識 第6章 (p.356)

麻酔管理時に考えるべき3項目

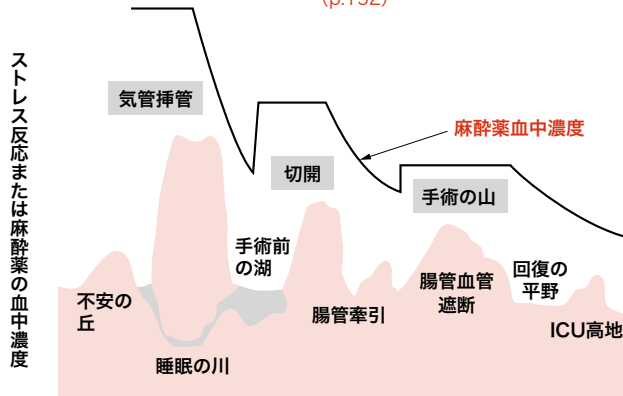
第1章-1 (p.22), 第3章-8 (p.151)



モニターで表示しているのは、何もしていない時の状態ではなく手術侵襲が加えられ、麻酔でコントロールしている状態です。患者の状態のみをモニターが反映するのではなく3要素の影響を合わせたものを表示しているため、3要素のそれぞれについて考えることが大切です。

手術操作を考慮した麻酔管理

手術操作で患者状態は変化する (p.152)



巻末の文献 25より。